
会 告

会費納入についてのお願い

昭和 43 年分会費の納入期がまいりました。会費は毎年 12 月に 1 年分を前納するか、または毎年 12 月および 6 月の 2 回に分けておのおの 6 カ月分を前納していただくことになっておりますので、別送の振替用紙または現金書留にてお払込み下さいますようお願いいたします。

会員団体所属の会員にあつては幹事宛お支払下さい。

記

正 会 員 年 会 費 2,400 円 学生会員年会費 1,500 円
外 国 会 員 年 会 費 3,600 円

宛先 東京都千代田区大手町 1 丁目 5 番地 経団連会館 3 階
社団法人 日 本 鉄 鋼 協 会
電 話 (03) 279-6021
郵便振替口座 東京 193 番

第 75 回講演大会講演募集

— 申込 (原稿とも) 締切 1 月 20 日 —

本会は第 75 回講演大会を来春 4 月 2 日、3 日、4 日の 3 日間、東京大学において開催することになりました。詳細は追つて会告いたしますが、下記により講演募集をいたしますので、講演ご希望の方は奮つてご応募下さるようご案内いたします。

なお、今回から**申込時に講演概要原稿を提出**していただくことになりましたのでご注意ください。

記

1. 講演内容 鉄鋼の学術、技術に直接関連あるオリジナルな発表。
(設備技術、I E などに関する発表を歓迎いたします)
2. 講演時間 1 講演につき講演 15 分、討論 5 分
3. 講演前刷原稿 講演前刷原稿はオフセット印刷いたしますので下記により申込時にご提出下さい。
1) 原稿は読者が研究内容、成果などを理解しやすいようにお書き下さい。
2) 原稿は所定の「オフセット用原稿用紙」1 枚(表、図、写真を含め 1600 字)に黒インクまたは墨を用い楷書で明瞭にお書き下さい。
なお、オフセット用原稿用紙は別記のごとく有償頒布いたしますのでお申込み下さい。
4. 申込方法 別記「講演申込上の注意」をご覧のうえ、綴込みの講演申込用紙に必要事項をご記入、講演前刷原稿を添付お申込み下さい。
5. 申込締切日 昭和 43 年 1 月 20 日(土) 12 時着信まで
申込用紙、講演前刷原稿を同時提出のこと。
6. 申込先 東京都千代田区大手町 1-5 経団連会館 3 階
(社)日 本 鉄 鋼 協 会 編集課

講演申し込み上の注意

1. 講演申し込み資格

講演者は本会会員に限ります。非会員の方で講演を希望される方は、所定の入会手続きを済ませたうえ、講演申し込みをして下さい。また共同研究者で非会員の方も入会手続きをされるよう希望いたします。

2. 講演申し込み制限

講演申し込みは1人3件以内といたします。

3. 申込み用紙

講演申し込みは本誌添付の「講演申込書」をご使用下さい。

4. 申込み用紙記載について

- 1) 申込用紙(A)(B)とも*印をのぞき楷書でご記入下さい。
- 2) プログラム編成上の参考としますので、「講演分類欄」に講演内容が下記のいずれに該当するか番号で、また基礎、応用の別を○印でご記入下さい。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
原 料	燃 料 ・ 熱	耐 火 物	製 鉄 (<small>ロアロイを含む 特殊製鉄・フェ</small>)	製 鋼 ・ 溶 解	造 塊	塑 性 加 工	熱 処 理	鉄 鋼 の 組 織 ・ 性 質	鑄 物	溶 接 (<small>溶接技術全般</small>)	腐 食 ・ 表 面 処 理 ・ 防 食	分 析	試 験 ・ 検 査 技 術	計 測 ・ 自 動 制 御	I E そ の 他 一 般 技 術	そ の 他

- 3) スライドの要否は該当するものに○印をつけて下さい。
- 4) 講演者には必ず氏名の前に○印をつけて下さい。
- 5) 講演内容の要旨は100字を限度としてご記入下さい。

5. 申込みの受理

別記講演募集(N 165)をご覧のうえお申し込み下さい。ただし下記の申し込みは理由の如何にかかわらず、受付はいたしませんので十分ご注意下さい。

- 1) 所定の用紙以外の用紙を用いた申し込み
- 2) 必要事項が記入されていない申し込み
- 3) 講演内容が鉄鋼の学術、技術に直接関連がないと認められる場合
- 4) 単なる書簡または葉書による申し込みならびに電報、電話による申し込み
- 5) 文字が読みづらいもの、印刷効果上不適当なものと認められるもの

オフセット用原稿用紙有償頒布について

講演大会における講演前刷原稿は、所定のオフセット用原稿用紙を用いお書きいただいておりますが、今回より同原稿用紙は下記により有償頒布することになりましたのでお知らせいたします。

明春の第75回講演大会の講演申し込みは別掲のごとく前刷原稿を同時に提出することになりましたので、講演発表ご希望の方は、締切日ならびに年末の郵便物渋滞などご勘案のうえ、余裕をもつて購入手続をとれるようお願いいたします。

記

1. 頒布料金 (頒布の最低枚数は5枚といたします)

1枚5円、所要枚数料金ならびに下記の送料が必要です。

9枚まで	35円、	24枚まで	65円、	44枚まで	95円
14枚〃	45円、	29枚〃	75円、	54枚〃	105円
19枚〃	55円、	34枚〃	85円、	100枚〃	200円

なお、大量にご入用の節は小包扱といたしますので事前にご連絡下さい。

2. 申込方法 「オフセット用原稿用紙」「枚数」送付先明記のうえ、料金(切手でも可)を添えお申し込み下さい。

3. 申込先 東京都千代田区大手町 1-5 経団連会館3階 日本鉄鋼協会 編集課宛

(A) 講演申込書

(注 *印以外に明確にご記入下さい)

*受年月日		和文題目		研究者名 (講演者○印)
*受番付号		和文題目		勤務先
*講番演号		和文題目		学位称号
講分演類	基礎 応用	和文題目		氏名
要旨		この講演内容を他機関で発表、 討論されたことがありますか。		
		なし、一部分、あり		
		発表場所		
連絡者名		連絡先 (勤務先・所在地)	電話 ()	

(B)

*受番付号		和文題目	勤務先	学位称号	氏名 (講演者○印)
*講時演間		和文題目			
*講番演号		英文題目			
講分演類	基礎 応用	英文題目			
スライド (○印)	要 否	英文題目	講演者名 (ローマ字)		

第 75 回講演大会討論講演募集

——締切日(原稿ともに) 1 月 13 日——

第 75 回講演大会における討論会は下記テーマで行なわれます。討論会の討論講演を下記により募集いたしますので奮つてご応募下さい。

1. 討論会テーマ

- | | | |
|-----------------------------------|----|--------|
| 1) 焼結鉱, ペレットの高温性状 | 座長 | 三本木貢治君 |
| 2) 溶鉄のシリコン脱酸反応機構について | 座長 | 佐野 幸吉君 |
| 3) 圧延理論とその応用 | 座長 | 岡本 豊彦君 |
| 4) 鋼材におよぼす窒素の影響について
—特に時効について— | 座長 | 今井勇之進君 |
| 5) 鉄鋼の格子欠陥 | 座長 | 橋口 隆吉君 |

2. 講演時間 1 講演 20 分を原則とします。

3. 討論講演の採否 討論講演としての採否は討論会座長にご一任下さい。不採用となりました場合一般講演としてプログラムに編入いたしますので、あらかじめお含みおき下さい。

4. 講演前刷原稿 講演原稿はオフセット印刷いたしますので、所定の原稿用紙 4 枚以内(表, 図, 写真を含め 6,700 字)に黒インクまたは墨で楷書で明瞭にお書き下さい。

なお、オフセット用原稿用紙は別記のごとく有償頒布いたしますのでお申込み下さい。

5. 申込方法 綴込講演申込書に必要事項ご記入のうえ申込書右肩に討論と朱書きし、原稿同封のうえお申込み下さい。

6. 申込締切日 昭和 43 年 1 月 13 日(土)

7. 原稿締切 昭和 43 年 1 月 13 日(土)

日本鉄鋼協会九州支部

第 8 回渡辺義介記念講演会開催のお知らせ

本会九州支部では下記により支部主催第 8 回渡辺義介記念講演会を開催いたしますので、多数来聴下さいますようお知らせいたします。

記

日時 昭和 43 年 2 月 14 日(水) 13:00~

講演 「連続鑄造技術の現状と将来の展望」

会場 住友金属工業(株)小倉製鉄所
(北九州市小倉区許斐町)

住友金属工業(株)常務取締役小倉製鉄所長

土居 寧 文君

映画 「火と水と人」

日本鉄鋼協会北陸支部

日本金属学会北陸支部

連合講演会講演募集

本会および金属学会北陸支部では下記により講演会を開催いたしますので奮つてご応募下さいますようお知らせいたします。

記

場 所 富山大学教養部(富山市五福)

申込および原稿送付先

期 日 昭和 43 年 1 月 10 日(土)

富山県高岡市中川園町

申込締切 昭和 43 年 1 月 10 日

富山大学工学部内支部宛

原稿締切 昭和 43 年 1 月 25 日

懇親会 2 月 10 日 午後 5 時より

(2000 字以内で当方より原稿用紙送付)

銀嶺荘(富山市奥田 5)

会費 500 円

第12回技術講座開催のお知らせ

— 2月21日・22日 —

本会では会員各位をはじめ関係各位のご要望により、鉄鋼の製造、研究に従事する人々が常識として把握しなくてはならないテーマをとりあげ、それぞれの権威者から最近の動向、発展の方向についてお話し願ひ、討論を行なうために技術講座を開催してまいりました。

第12回技術講座は「鉄鋼業における電子計算機の応用」をテーマにとりあげ、下記演題をもとに講師にご講演をお願いすることになりました。(聴講無料)

記

1. 期 日 昭和43年2月21日(水), 22日(木)
2. 場 所 大和証券ホール 東京都中央区八重洲1-2-4
(国鉄東京駅八重洲北口下車徒歩5分) 呉服橋交差点角
(地下鉄—日本橋, 都電—呉服橋下車)
3. プログラム —鉄鋼業における電子計算機の応用—

第1日 (2月21日(水) 9:30~15:30)	9:30 電子計算機利用の概況	慶応大学	浦 昭 二君
	13:00 製鉄, 製鋼における電子計算機の応用について	日本鋼管(株)	今 泉 益 正君
第2日 (2月22日(木) 9:30~15:30)	9:30 圧延操業における電子計算機の応用について	富士製鉄(株)	吉 谷 豊君
	13:00 生産管理における電子計算機の応用について	日本EDP(株)	三 宅 通 夫 君

第11回技術講座の録音テープ貸出について

本会では、鉄鋼の製造、研究に従事する技術者を対象に、鉄鋼技術に関する最近の動向、発展の方向について、それぞれの権威者からご講演願ひ、討論を行なうため、昭和40年より技術講座を開催してまいりました。

過去、第11回技術講座まで、多数の聴講者があり、わが国鉄鋼技術向上のため、僅少なりとも貢献していると信じてますが、過日11月16日、17日の両日開かれました、第11回技術講座より、当日、ご聴講出来なかつた人々のため全講演を録音テープにおさめ、下記要領で貸出しすることになりましたので、広くご利用頂きますようご案内申し上げます。

記

1. 第11回技術講座プログラム

— 鋼の高温強度特性 —			
(1) 非定常条件下における鋼のクリープおよび高温引張特性 (2時間)		京都大学工学部	平 修 二君
(2) 鋼のクリープ特性について (2時間)		金属材料技術研究所	河 田 和 美君
(3) 鋼の熱間ねじり特性について (2時間)		日本鋼管(株)技術研究所	両 角 不二雄君
(4) 鋼の熱間脆性について (2時間)		八幡製鉄(株)技術研究所	権 藤 永君
2. 貸出期間 1回につき1週間以内とします。
3. 貸出料金 無料
4. 申込先 社団法人 日本鉄鋼協会 編集課
東京都千代田区大手町 1-5 経団連会館
電 (03) 279-6021
5. 備 考 上記技術講座のテキストは、まだ余部がありますので、必要に応じ、同時にお申込み下さい
(1部 1000円)

「鉄と鋼」広告掲載料金改正について

会誌「鉄と鋼」は内容の充実にともない、発行部数も著るしく増加してまいりましたが、最近用紙代、印刷費など諸経費の値上りがはなはだしいものがあります。つきましては昭和43年4月号掲載の分よりやむをえず広告掲載料金を下記のごとく改正いたしますのでお知らせいたします。なにとぞご了承のうえ今後ともよろしく本誌をご利用下さるようお願いいたします

会誌「鉄と鋼」広告掲載料金（円）

表紙	紙	4	1ページ	55,000	色紙	1ページ	42,000
表紙	紙	3	1ページ	42,000	前付	1ページ	34,000
表紙	紙	2	1ページ	50,000	後付	1ページ	30,000
綴込			1枚	42,000	記事広告	1ページ	30,000

なお、本会誌の広告は下記において取扱っておりますので、掲載ご希望の方はお申しつけ願います。

(株) 協会通信社 東京都中央区銀座西7丁目2番地ニューギンザビル
電話 (571) 8291 (代表)

(株) 広和堂 東京都港区東麻布1丁目4番地 朗生ビル
(表紙3, 4のみ取扱い) 電話 (584) 6791 (代表)

会員名簿分譲のお知らせ

1967, 68年版会員名簿が11月1日完成いたしました。本名簿発行に当たり会員各位に多大のご協力をいただきありがとうございました。

本名簿は下記のような豊富な内容を盛り込み、会員相互の便宜が十分はかれるよう編集いたしましたので、できる限り多くの皆様にご利用いただきたくご案内申し上げます。

名簿購入ご希望の方は、下記により代金を添えてお申し込み下さい。(問合せハガキの名簿購入欄に要と書いた方も改めてお申し込み下さい。)

記

- 1) 名簿内容 定款・諸規程 役員 名誉会員 賛助会員 維持会員 正会員 学生会員 外国会員
関係団体 (会社工場, 会社・大学研究所, 大学, 国内・国外関連団体) 表彰 刊行物リスト
- 2) 分譲価格 会員 300円 (送料本会負担)
非会員 600円 (送料実費)
- 3) 申込方法 本誌添付の申込用紙に必要事項を記入のうえ現金書留にてお申し込み下さい。
- 4) 申込先 東京都千代田区大手町1-5 経団連会館
日本鉄鋼協会 編集課

.....切.....取.....線.....

会員名簿申込用紙

氏 名			
部 数	部	送金額	
名簿送付先			
領収書	要	不要	
領収書送付先			

日本学術会議有権者登録について

日本学術会議第8期会員選挙が昭和43年11月25日に行なわれます。有権者名簿の登録について下記のごとく連絡がありましたのでお知らせいたします。なお詳細については日本学術会議（東京都台東区上野公園内：電話東京(821)-3751~3757）にお問合わせ下さい。

記

1. 登録カードの提出について

- (1) 前回（第7期昭和40年）の選挙の有権者については、前回提出のカードにより、本年資格審査が行なわれました。

これに関し、日本学術会議中央選挙管理会から登録用カードを提出されるよう通知のあつた方以外の方は、すべて有権者名簿に登録されますから、あらためて登録用カードを提出する必要はありません。

ただし、前回の登録における所属以外の部または専門で今回の登録を求めようとする方は、所定様式第1の「所属部または専門変更届」により、登録用カード用紙を請求して下さい。

- (2) 前回の選挙の有権者以外の方および前回の選挙の有権者で中央選挙管理会からあらためて登録用カードを提出されるよう通知のあつた方が、今回の選挙に登録を求むる場合は、中央選挙管理会に登録用カード用紙を請求入手のうえ、昭和43年3月31日までに中央選挙管理会に必着するよう登録用カードを提出しなければなりません。4月1日以後に到着した登録用カードは、中央選挙管理会で保管して、次回（第9期昭和46年）の会員選挙の登録用カードとして取り扱います。

2. 登録用カード用紙の請求について

- (1) 登録用カード用紙の請求に関し、大学、研究機関等に対して、「登録用カード用紙請求者名簿」の提出を依頼して、便宜上これをもつて「登録用

カード用紙請求書」に代え、その提出された名簿に基づき、中央選挙管理会から当該大学、研究機関等あて一括カード用紙を送付します。

したがつて、中央選挙管理会から名簿提出を依頼された大学、研究機関等に所属する方で、既に個人としてカード用紙を請求した方以外の方は、なるべくその所属の大学、研究機関等から提出の名簿によつて、登録用カード用紙を請求して下さい。

（名簿によつて請求する場合は、個人からの請求は不要ですから、重複して請求しないよう特に注意して下さい。）

- (2) 前記大学、研究機関等に所属しない方等で今後個人でカード用紙を請求する方は、所定様式第2により「登録用カード用紙請求書」を直接中央選挙管理会あて提出して下さい。

3. 有権者等の異動届について

有権者は氏名、住所、本籍、勤務機関および職名および勤務地のいずれかに異動があつたとき、博士の学位を取得した場合または住居表示の変更のあつたときは、そのつどすみやかに、所定様式第3により、「有権者異動届」を中央選挙管理会に提出しなければなりません。これを怠るときは、有権者の権利を行使できないことがあります。

なお、登録用カード提出者は、有権者名簿に登録される以前においても異動の届を励行して下さい。

また、本人が死亡した場合は、その旨を遺族またはその関係者から届け出て下さい。

金属の疲労と設計講習会案内

共 催	日本材料学会中部支部，日本鉄鋼協会東海支部ほか関連団体
期 日	昭和 43 年 3 月 21 日（木）
申込締切	昭和 43 年 2 月 29 日（木）
会 場	中部科学技術センター（名古屋市中区白川町3-1 名古屋科学館内）
題 目	疲労強度概論 名工大 佐藤知雄，ほか7件
定 員	100名 受講料：正会員 1800円，学生会員 1500円，非会員 2000円
申 込 先	日本材料学会中部支部 （名古屋市昭和区御器所町名古屋工業大学建築学科 木沢久兵衛）

Transactions ISIJ 7 卷 5 号発行のお知らせ

目 次

Transactions of The Iron and Steel Institute of Japan Volume 7

(1967), No. 5 (September)

Research Articles

- The Impact Extrusion of Mild Steel in Blue-Brittleness Range(217)
By Mitsuru Ishii
- Mathematical Model of Blast Furnace(223)
By Iwao Muchi
- Kinetics of Secondary Recrystallization in Silicon Iron.....(238)
By Takashi Matsuoka
- Kinetic Study on the Deoxidation of Steel
— Precipitation Deoxidation by Silicon and Manganese —
.....(244)
By Nobuo Sano, Sumio Shiomi and Yukio Matsushita
- On the Yield Strength of Quenched and Tempered Structure of
Low-Carbon Low-Alloy Steel(254)
By Tatsuro Kunitake
- Abstracts from Tetsu-to Hagané, July and August, 1967(263)

会員への分譲価格	1部 600円 (ただし1号につき1部に限る)
非会員定価	1部 1000円
申 込 先	東京都千代田区大手町 1-5 経団連会館3階 日本鉄鋼協会編集課
申 込 方 法	巻号, 送付先を明記, 代金を同封のうえ, 現金書留にてお申し込み下さい。

板金プレス加工に関する講習会

共 催	関西塑性加工研究会, 日本鉄鋼協会関西支部, ほか5学協会関西支部
期 日	昭和43年1月25日(木), 26日(金)
会 場	大阪科学技術センター4階401号室 (大阪市西区靱1丁目)
題 目	プレス加工の基礎的な考え方(1), ほか7件
会 費	会員4000円, 非会員5000円, 学生会員2000円 (テキスト代含む)
申込締切	昭和43年1月16日(月), 定員100名
申 込 先	大阪市西区靱1丁目大阪科学技術センター6階 日本材料学会関西支部 Tel. 441-5531

第22回塑性加工シンポジウム案内

— 押出と引抜き —

主 催	日本塑性加工学会関西支部
共 催	日本鉄鋼協会関西支部, ほか9学協会関西支部
日 時	昭和43年2月20日(火) 9:50~17:00
場 所	大阪科学技術センター401号室 (大阪市西区靱1丁目118)
講 演	鋼の冷間押出しにおける成形限界について, ほか7件
テキスト	1000円
申 込 先	昭和43年2月10日(土)までに 京都市上京区烏丸今出川 同志社大学工学部覚前研究室内 日本塑性加工学会関西支部 (Tel) 京都 21-2311 内線 396